SAL Lab 製品群
統合アーキテクチャ

経営・業務・IT・AI をつなぐ 9 つの業務アプリと 5 つの共通基盤、
それを支える AI 開発基盤の全体像（2026 年 11 月時点）



Sakaguchi Architecture Lab

© 2026 Sakaguchi Architecture Lab

公開版編集：2026-11-13 | 製品の最新提供状況は公式サイト・App Store を参照。開発中の連携図は将来構想です。

SAL Lab とは

実務の課題から、人が判断に集中できる AI アプリと共通基盤を開発しています

MISSION

世のため、生き物のため。

技術と知恵を、社会とあらゆる生命の豊かさにつなぐ。

VISION

誰もが、 AI とともに可能性を広げられる世界へ。

屋号： Sakaguchi Architecture Lab （代表 阪口 弘一郎）

VALUES

01	Purpose First	目的から考える
02	Think Deep, Build Fast	深く考え、速くつくる
03	Empower Everyone	可能性を、より多くの現場に
04	Connect & Create	つなぎ、新しい価値を生む
05	Beyond Ourselves	自分たちの利益を超えて

企業が抱える課題：業務・ IT ・データの分断

組織の規模を問わず、情報と判断が部門・担当者・ツールごとに分かれています



01 情報が担当者・部門に分散する

商談・計画・課題・運用の情報が散在し、全体像や判断根拠の確認に時間がかかる

02 引き継ぎと対応が属人化する

案件フォロー、プロジェクト判断、運用移管が記憶と手作業に頼り、抜け漏れが生じる

03 ツール導入だけでは仕事が変わらない

導入後の運用負荷、既存システム連携、権限・統制との整合が成否を分ける

SAL Lab の解決アプローチ

業務アプリを入口に、共通基盤でつなぎ、 AI 開発基盤で品質と速度を両立させます

9 製品

業務アプリ

構想・計画から営業、調達、プロジェクト、運用、ガバナンスまで。少人数でも使い始められる iOS Lite を入口にする



5 基盤

共通基盤

認証・認可、 API 、 AI 接続（ MCP ）、製品間連携、データ管理を共通化し、承認と監査を伴ってつなぐ



社内

AI 開発基盤

AI エージェントによる開発を、人間の承認・自動検証・引き継ぎで統制し、製品群を継続的に改善する

Orchestrator / CI Manager / Session Handoff / Control Center

原則： AI は整理・下書き・論点出しを担い、最終的な確認と判断は人が行う。連携は承認と監査を前提に段階的に実現する

SAL Lab 全製品体系図： 9 つの業務アプリ × 5 つの共通基盤

業務アプリケーション（顧客向け）

GrandDesigner
事業・ IT 構想と要件整理
新状態は App

BusinessPlanDesigner
事業計画・収支試算
公開準備中

Deal Radar
商談・営業管理
新状態は App

Procurement Radar
IT 調達・ベンダー評価
開発中

Project Radar
プロジェクト・ PMO 管理
Lite 公開準備中

Ops Radar
IT 運用・移管・改善
新状態は App

SAL Growth Manager
集客・リード分析
新状態は App

Governance Radar
IT/AI ガバナンス・承認
開発中

Web WhiteHacker
Web 脆弱性・対策管理
開発中

共通基盤（顧客向け・開発中）

SAL Identity Platform
ID ・認証・委任権限

SAL API Gateway
API 受付・経路制御・監視

SAL MCP Gateway
AI クライアント向け MCP 接続

SAL Integration Hub
承認を伴う連携・ AI エージェント基盤

SAL Data Fabric
データカタログ・品質・共有承認

AI 開発・品質・管理基盤

社内の開発基盤（販売製品ではありません）

- AI Development Orchestrator
- CI Manager
- Session Handoff
- SAL Development Control Center

状態： 公開中 | 公開準備中・検証中 | 開発中 | 構想

製品間の連携は開発中です（提供中の機能ではありません）

公開版編集： 2026-11-13 | 製品の最新提供状況は公式サイト・ App Store を参照。開発中の連携図は将来構想です。

業務領域別マップ

企業活動のバリューチェーンに沿って、各工程を担う製品を配置しています

事業計画・構想	集客・マーケ	営業・商談	IT 調達	プロジェクト推進	IT 運用・改善
BusinessPlan Designer	Growth Manager	Deal Radar	Procurement Radar	Project Radar	Ops Radar
GrandDesigner					

IT ・ AI ガバナンス	Governance Radar： IT/AI 資産・リスク・承認・監査を横断的に統制
セキュリティ	Web WhiteHacker： Web 資産の脆弱性・脅威・対策を横断的に管理

共通基盤 Identity （認証・認可） ／ API Gateway ／ MCP Gateway ／ Integration Hub （連携） ／ Data Fabric （データ）

Lite ／ Pro ／ Web の製品体系：小さく始めて、組織全体へ

どちらが上位ということではなく、利用人数と必要な管理・連携の範囲で選ぶ考え方です

利用人数と、管理・連携の範囲が広がる

iOS

Lite

必要なところから、すぐに使う

- iOS アプリ中心、各製品の主要機能
- 個人・少人数チームで始めやすい
- 製品間連携（ Hub ）には接続しない

公開済み製品・提供地域は公式ストアで確認

iOS

Pro

チームで使い、製品をつなぐ

- 高度な管理・分析（開発方針）
- 組織・チームでの利用
- 共通認証、 Integration Hub による製品間連携

次版以降に順次（方針・開発中）

Web

Web ／個別開発・ SI

複数部門の業務をつないで管理する

- ブラウザから管理者・チームで利用
- 詳細な情報管理・ダッシュボード
- 権限・承認・監査、既存システム連携
- Web 管理画面は MFA 必須とする方針

法人向けに個別相談（ Web 版は開発段階）

※ すべての製品が Lite ・ Pro ・ Web の全形態を提供しているわけではありません。料金・公開地域は各製品の公式ページでご確認ください。

公開版編集： 2026-11-13 | 製品の最新提供状況は公式サイト・ App Store を参照。開発中の連携図は将来構想です。

導入価値と今後の展開

単独のアプリではなく、つながる製品体系として価値を高めていきます

導入価値

構想から運用まで一気通貫

企画・調達・実行・運用をつながる業務と
して支援

情報連携で二重入力を削減

連携の実現後、引き継ぎ・転記・確認の
負荷を軽減

AI でスピードと品質を向上

資料作成・論点整理・状況把握を支援

現場判断と改善を支援

営業・調達・ PJ・運用・セキュリティの判断を支える

今後の展開（順序のみ・時期は未確定）

1. Project Radar Lite の日本 App Store 初回リリース
2. 公開中の Lite を英語圏 6 カ国へ展開
3. 共通基盤（ Identity ・ API ・ MCP ・ Hub ）の一般提供
4. Pro 版による製品間連携の提供開始
5. AI 開発基盤の実運用と品質ゲートの強化

お問い合わせ sal-lab.jp | sakaguchi.architecture.lab@gmail.com （通常 3 営業日以内に返信）

※ 製品のパイロット導入（導入モニター）や Web 版の個別開発・ SI もご相談いただけます。

公開版編集： 2026-11-13 | 製品の最新提供状況は公式サイト・ App Store を参照。開発中の連携図は将来構想です。